

肩こりの原因にもなる !?

がんけんかすい 「眼瞼下垂」

まぶたが重い
開けにくい

おでこの
しわが
増えた

👁️👁️ 眼瞼下垂ってどんな病気？

肩こりが
ひどい

眼瞼下垂はまぶたが下がってきて、ものが見えにくい病気です。まぶたが開きにくいと眉毛を上にあげて一所懸命、まぶたを開けようとします。

そのため無理がかかって頭痛や肩こりの原因になることがしばしばあります。

特にコンタクトレンズを長く使用してきた方（まぶたをよくこする癖があるため）、眼科で白内障などの手術を受けられたご高齢の方などに多く見受けられます。



👁️👁️ 眼瞼下垂セルフチェック

簡単
チェック

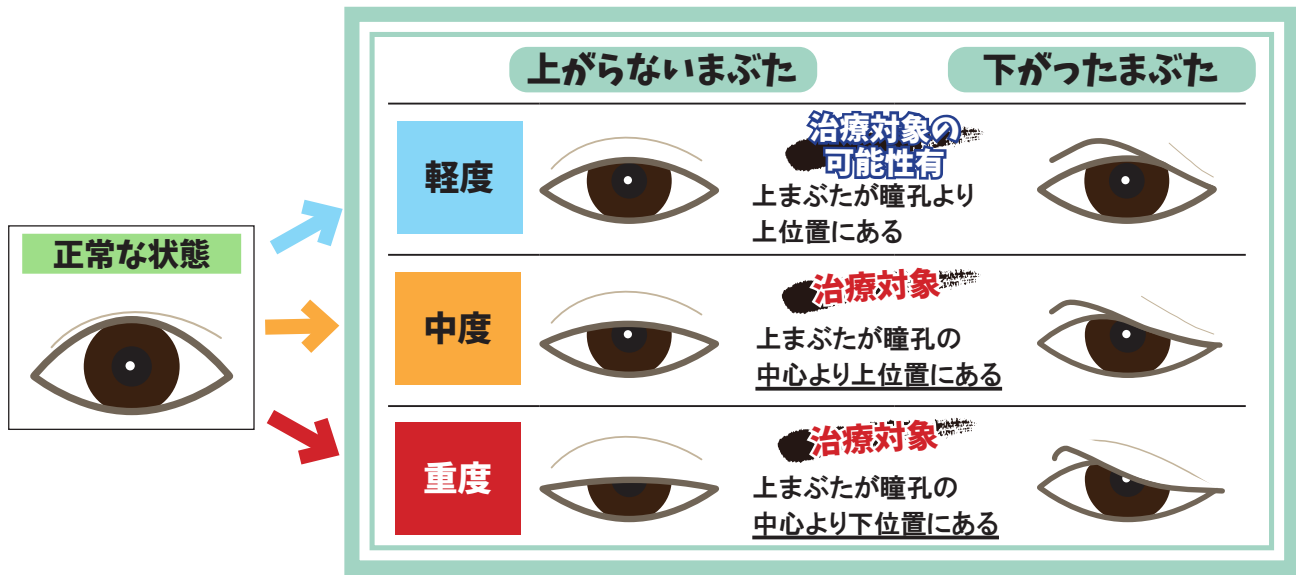
- まぶたが下がって目が狭くなってきた
- あごを上げて物を見るようになった
- まぶたが重く前が見づらい
- 昔と比べて、まぶたがくぼんできた
- おでこのしわが増えてきた
- 二重の幅が広がった気がする
- 頭痛や肩こりがひどい



一つでも当てはまったらまずはお相談を！



まぶたの状態がどうなっていると治療が必要？

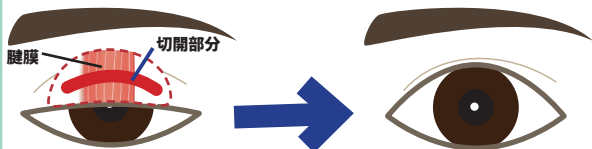


治療法について

治療方法は、上がらないまぶたの手術、下がったまぶたの手術を行います。まぶたの奥の腱膜や筋肉を操作する手術を行います。この治療によって視界が広がり、あごを上げて前をみる姿勢が改善され、肩こりがかなり軽減したり消失したりする人が多くいます。

上がらないまぶたの手術

ゆるんだまぶたの奥の腱膜を前へ移動することで、まぶたを開くようにする方法。
切開ラインは普通、二重のラインに合わせます。



下がったまぶたの手術

垂れ下がった皮膚を切除して、視野を確保する方法。眉毛下の皮膚を切除して治す方法もあります。



眼瞼下垂で悩まれている方へ

長年悩まれていた肩こりや頭痛は、眼瞼下垂の影響が強いかもしれません。
見た目的には分からない・判断できない方も多いのではないのでしょうか？
気になる方は形成外科・美容外科センターへご相談ください。

